

巻頭言【巻頭言はweb版あり】	野元 正弘
1. 第14回 瀬戸内国際臨床試験カンファレンス	
1 開会の挨拶	野元 正弘
第1部 臨床試験の方法, トランスレーショナルリサーチ	
2 セロトニントランスポーターを用いた膜輸送活性化薬の検索	酒井 規雄
3 骨盤内血流と過活動膀胱	齊藤 源顕
4 特定臨床研究, 治験における血液検査の基準値について	野元 正弘
5 臨床薬理からの臨床研究 バイオマーカーとアウトカムの狭間で	植田真一郎
第2部 臨床研究支援	
6 山口大学病院における臨床研究支援体制	梅本 誠治
7 徳島大学病院における臨床研究支援の試み	楊河 宏章
8 高知大学における臨床研究支援体制	飯山 達雄, 浅野 健人
第3部 地域と臨床研究	
9 臨床研究の推進と臨床薬理学の役割	渡邊 裕司
10 日常診療における臨床薬理学の貢献	原田 和博
11 地域医療におけるポリファーマシーの課題	川本 龍一
12 閉会の挨拶	野元 正弘
2. 生命倫理と研究倫理の過去・現在・未来（第1回）	
●バイオエシックスの源流と研究倫理の新たな潮流	
1 バイオエシックスといのちの思想—「人間の尊厳」確立に向けた 市民活動—木村利人教授インタビュー—	木村 利人 インタビュー：栗原千絵子
2 明治大学 ELM の存在意義—患者のアドボカシー機関としての役割—	小西 知世
3 臨床研究と倫理審査を理解するために	吉田 雅幸
4 緊急事態時の研究倫理—倫理審査と研究のモニタリング—	飯島 祥彦
●先端的医療技術と倫理・社会的課題	
5 子宮移植の現状, 課題, 展望	木須 伊織
6 精神疾患に対する脳神経外科的治療—日本での臨床試験実施が直面する課題—	櫛島 次郎
●諸外国の動向：過去・現在・未来	
7 東独臨床試験問題：冷戦下に起きたこと	齊尾 武郎, 栗原千絵子
●利益相反と産学連携の現状	
8 メディカルアドバイザーボードミーティングの実施に関する提言	井上 陽一, 三原 華子, 友平 裕三, 他
●被験者健康被害補償体制の新たな動向	
9 日本における治験補償ガイドラインの改定—改定の経緯と最近の 質問に関する見解—	鍋岡 勇造, 澤田 聡, 齊藤 禎尚, 他
10 医療機関における被験者健康被害補償のあり方に関する研究 —実施医療機関における補償体制の整備に関する検討—	笠井 宏委, 栗原千絵子, 鈴木千恵子, 他
11 研究対象者の権利と補償の正義：倫理学的考察	栗原 渚, 栗原千絵子
3. 論文	
1 認められぬ病と現代医療の社会的課題：心身二元論を超えて	齊尾 武郎
編集後記【web公表予定】	栗原 雅直

申込み先 FAX : 03-5489-6517 / e-mail : cont@nifty.com

各特集号 定価 : 5,000 円 ; アカデミア 3,000 円 +税・送料

6月20日(月)お申込みまで確実にご提供できます。その後は、在庫がある限りのご提供となります。

「臨床評価」他の号のご案内 : <http://cont.o.oo7.jp/specialissue.html>

■ 申込み書

44-2 広報 HP

- 購入希望号を明記の上、ご希望冊数をご記入ください :

- お名前・ご所属 :

- 送付先ご住所〔請求書の御宛名が上記と異なる場合は明記してください〕 :

- ご連絡先 (tel, fax, e-mail) :